

弾道ミサイル発射情報の伝達について

○ 北朝鮮情勢が緊迫する中、内閣官房より「弾道ミサイル落下時の行動について」示されており、日本にも弾道ミサイルが飛来する可能性があります。飛来する可能性がある場合には、国から **J アラート(全国瞬時警報システム)**によって情報伝達が行われ、**FM 告知端末**を通じて、弾道ミサイル発射に関する音声がかかります。

